

ひとびとの心をとらえてやまない

叙情歌の数々

その広く奥深い世界

優しいうたとチェンバロの音色に

易しいおはなしを添えて

お届けいたします



佐藤 匠

(うた・おはなし)



ゲスト：笠原恒則

(チェンバロ)

2026年 5月31日 (日)

14時00分開演 (13時30分開場)

新潟市民芸術文化会館 スタジオA



主催：歌苑の集

utazono_tsudoi-ticket@yahoo.co.jp

※返信を受信可能な設定にしてください

070-5070-8827

(入場お申込・お問合せ)

メールQRコード



うたとおはなしとチェンバロで

味わう叙情歌の世界その二

歌曲の苑 特別篇



花 早春賦 この道

故郷 埴生の宿 城ヶ島の雨

ほか



2,000 円 (前売・当日共)

※前売完売の際は当日販売はありません
※未就学児の入場はご遠慮ください

チケットレスとなります
下記メール(ショートメール、お電話も可)へ
ご来場者のお名前を全員分ご記載のうえ
お申込ください



佐藤 匠（うた・おはなし）

上越市出身。新潟大学卒業。東京学芸大学大学院中退。現在、県内10余りの合唱団にて指揮・トレーナーを務めるほか、客演指揮、合唱・発声指導、器楽の指揮などで活動している。また“新潟シューベルティアード”代表を務めるほか、“歌苑の集”の代表として「ドイツ歌曲をめぐる」「歌曲の苑」シリーズを展開するなど、歌曲を紹介する活動をライフワークとしている。「うたとおはなしとチェンバロで味わう叙情歌の世界」は特別篇として開催しており、今回が第2回となる。

JCDA日本合唱指揮者協会会員。新潟市秋葉区在住。

ホームページ <https://tek310.jimdofree.com>

ゲスト：笠原恒則（チェンバロ）

新潟市出身。チェンバロを岡田龍之介氏に師事。多くの良き音楽仲間恵まれて「三度のソロよりアンサンブルが好き」を公言して憚らず、楽器を車載して県内外を旅して回る。

近年はチェンバロの古楽限定を解除して、様々なジャンルの音楽をチェンバロで弾き、楽器の新たな可能性を探っている。「越友楽道」「トリオ・ペンナ」ほかメンバー。日本チェンバロ協会正会員。新潟市西区在住。

ホームページ「参ります」<http://nemnem.sakura.ne.jp/tk/>